

今年のやっさ祭りも
楽しみだね



郷土の宝、やっさ踊りを守り・伝えて、 たくさんの人に楽しんでもらいたい!

三原やっさ踊り振興協議会



▲四拍子のリズムに合わせて練習する地方教室



▲素晴らしい踊りと演奏で今年のやっさ祭りも盛り上げます

力をあわせて 市民協働の まちづくり

「子どもたちがやっさ踊りに興味を持ち、若い芽がどんどん育っていることがうれしい」と笑顔で語る専門委員長長の山岡孝昭さん。「より多くの若い人に、踊りや地方の層を広げていきたいです。また、各チームで地方も演奏して踊れるような、特色ある楽しい踊りを伝えていけたら」と展望を語ります。

現在、会員は約80人。昨年からジュニア部を設け、高校生から70歳代までと幅広い年齢層の会員が、年間を通して活動を行っています。踊りをはじめ、三味線や太鼓、唄など地方おはやしへの指導も行います。10年前からは、市内の小学校へも指導に出向き、若い世代への継承に力を注いでいます。また、市内外へやっさ踊りの素晴らしいさを知ってもらうため、全国の祭りやイベントに出演して宣伝活動に努めています。

観光文化課では、同協議会と協力し、やっさ教室や出前講座などを通じて、やっさ踊りの魅力を広く発信し、市民に親しみと誇りを持ってもらえるよう市民協働で取り組んでいます。同協議会についての問い合わせは、観光文化課 ☎08486014 FAX08486014103へ。

観光文化課では、同協議会と協力し、やっさ教室や出前講座などを通じて、やっさ踊りの魅力を広く発信し、市民に親しみと誇りを持ってもらえるよう市民協働で取り組んでいます。同協議会についての問い合わせは、観光文化課 ☎08486014 FAX08486014103へ。

観光文化課では、同協議会と協力し、やっさ教室や出前講座などを通じて、やっさ踊りの魅力を広く発信し、市民に親しみと誇りを持ってもらえるよう市民協働で取り組んでいます。同協議会についての問い合わせは、観光文化課 ☎08486014 FAX08486014103へ。

400年以上の歴史を持つといわれる三原やっさ踊り。郷土の宝であるこの踊りを守り、若い人に伝えていくことを目的に、昭和45年に設立した三原やっさ踊り振興協議会は今年で結成39年目を迎えます。設立のきっかけは、同年の大阪万博に、三原やっさ踊りが広島県を代表して出場したことにさかのぼります。

● 三原市の人口 ●

(5月31日現在)

| | |
|-----|-----------------|
| 世帯数 | 44,016世帯 (+79) |
| 人口 | 103,745人 (-707) |
| 男 | 49,832人 (-320) |
| 女 | 53,913人 (-387) |

()内は前年同月との比較

あ・と・が・き
4月の人事異動で秘書広報課が変わり、はや3か月が過ぎました。慣れない事務の流れや電話の応対に一日の間がとて早く感じています。みなさんの中にも、春から学校や会社などで環境が変わった人も多いことと思います。環境が変わるってプレッシャーやストレスが溜まりますよね。そんなストレス解消にどんなことをされていますか？私のストレス解消法は、週末に地元の子どもたちへ軟式野球を指導することです。小学3年生から6年生までの16人のチームですが、みんなの元気をたくさん吸収して、気持ちを高めて仕事にぶつかっています。▼今月から甲子園を目指す全国高校野球選手権広島県大会が始まりますね。私のチームからも甲子園児が誕生することを夢見ながら仕事とプライベートに全力投球していきます！
(やまと)

事業所・企業向け統計調査の実施
対象 国内すべての事業所・企業
7月1日(水)時点の、経済センサス基礎調査を実施します。事業所・企業の産業や規模などの基本的構造を明らかにし、母集団情報を整備することを目的としています。
配布された調査票を記入の上、提出をお願いします。調査した事柄は、統計以外の目的に使用しません。安心して調査に協力してください。
問い合わせ先 総務課 ☎08486022

宇根山家族旅行村
夏休み期間中は毎日開村します
期間 21日(火)～8月31日(月)
問い合わせ先 青少年女性課
(☎0848609234)
宇根山家族旅行村(☎08477891)



資源保護のため「広報みはら」は再生紙および大豆インクを使用しています。

編集・発行／三原市秘書広報課 (〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号 ☎08486007) 毎月1日発行

「広報みはら」は市役所1階ロビーと各支所、サン・シープラザとうきろロビーの窓口にも備えています。点字版や録音テープの「広報みはら」も発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。